

ディサイファ WS 運営方針

本文は、ディサイファが主催する勉強会、ワークショップ、合宿など名称の如何を問わず俳優の育成を目的として開催される講義や実演およびリハーサルにおけるハラスメント対策を記したものです。

1 目的

ディサイファは、有料・無料を問わず俳優の育成を目的として、演技の実演を伴う講義（以下、WS と略して記載）を開催します。主に無料のWSは、経験の浅い俳優が演技を学ぶプロセスを習得するために開催し、有料のWSは、外部から講師を招き演技に関する新たな視点と出会うことでより一層俳優自身の能力を開発することを目的とします。

2 差別的待遇

WSは、性別・年齢・経験・国籍・出身・人種・肌の色・母国語や方言などのあらゆる要素で差別的に扱われることはありません。また、講師・受講生共に同様の差別的扱いを禁じます。

3 ハラスメント対策

- ①講師、受講生ともに威圧的な態度、暴言を禁じます。WS時間中は、ディサイファの運営者が必ず1名以上同席し、講師または受講生から前述の禁止事項が発見された場合は、WSを中断し対象者をその場から退席させます。講師が対象者の場合は、WSを中止します。
- ②演技を実施する上で必要不可欠な場合を除き、講師が受講生に触れること、または、受講生同士が触れることを禁じます。
- ③WSの内容にインティマシーシーンが含まれる場合は、講師が事前に用意した台本等の教材を事前に受講者が閲覧可能な状態にして、納得した状態で受講に臨むものとし、受講生は一度納得したWSの内容であっても、理由を告げずにWS中の実演を中止要請できることとします。
- ④WS中のハラスメント防止対策として、ビデオまたは音声による記録をします。記録は保存期間を最大14日間として講師または受講者から請求が無ければ削除します。プライバシーに配慮するため、勉強用あるいは自分用の目的をもって同記録を開示請求することは禁じます。

4 ディサイファ講師

当会社のスタッフ、所属俳優が講師となる場合、本書が十分に機能しない可能性があります。この場合は、第三者の同席を許可します。ただし、事前に第三者が参加することを当会社に告知する必要があります。また、当面のあいだコロナ感染対策上1WSについて1名までの第三者の立会いとします。ただし、未成年者の保護者の同席、見学を妨げるものではありません。

5 補足

WSにおいては、「恥ずかしいと思う気持ち」を克服することが求められることがあります。具体的な例として、動物になり切る、空想上の動物になり切るなど日常生活では起きえないことを演技のレッスンの一部として取り入れる事がありますが、これは指導上の必要な要素であってハラスメントでは無いと考えています。

「怒り」「憎しみ」などの負の感情を表現するために行われる内容についても非常に繊細な問題を孕んでいることは事実としてあり、当会社は細心の注意を払って受講者が演技能力を向上できるように配慮します。

ただし、性的な内容を含む（インティマシーシーン）も同様に扱うことはありません。